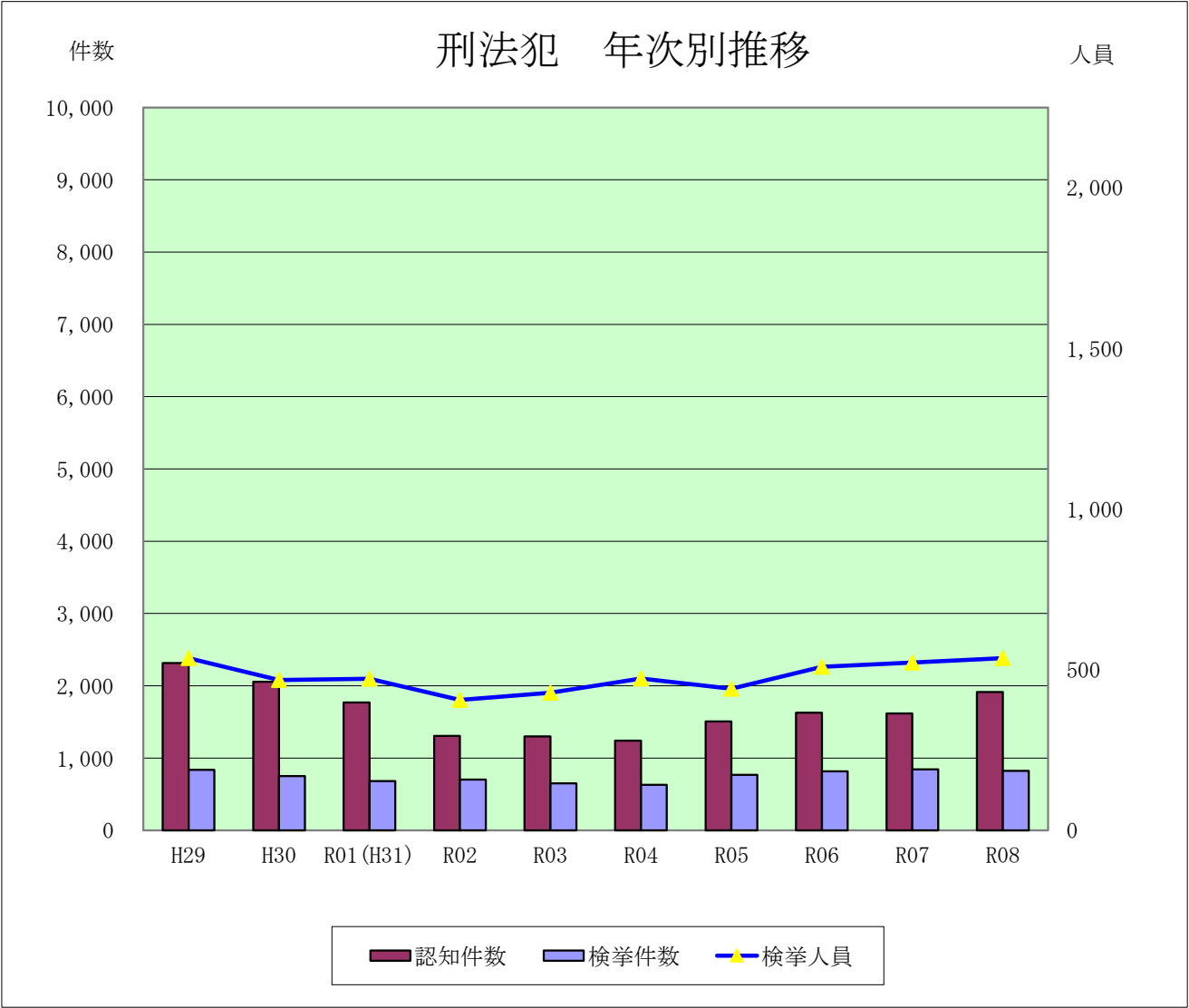


刑法犯の概況

1 刑法犯の年次別推移（過去10年間）

- 認知件数は、平成27年をピークに減少傾向であったが、令和 5 年から増加傾向にある。
- 検挙件数は、平成28年をピークに減少傾向であったが、令和 5 年から増加傾向にある。
- 令和 8 年の検挙人員は、前年同期に比べ14人増加。



	H29	H30	R01 (H31)	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08
認知件数	2, 316	2, 057	1, 770	1, 306	1, 300	1, 241	1, 507	1, 627	1, 616	1, 915
検挙件数	838	751	682	703	652	631	768	818	844	823
検挙人員	536	468	472	406	428	473	441	509	522	536

2 令和8年の刑法犯の認知・検挙状況

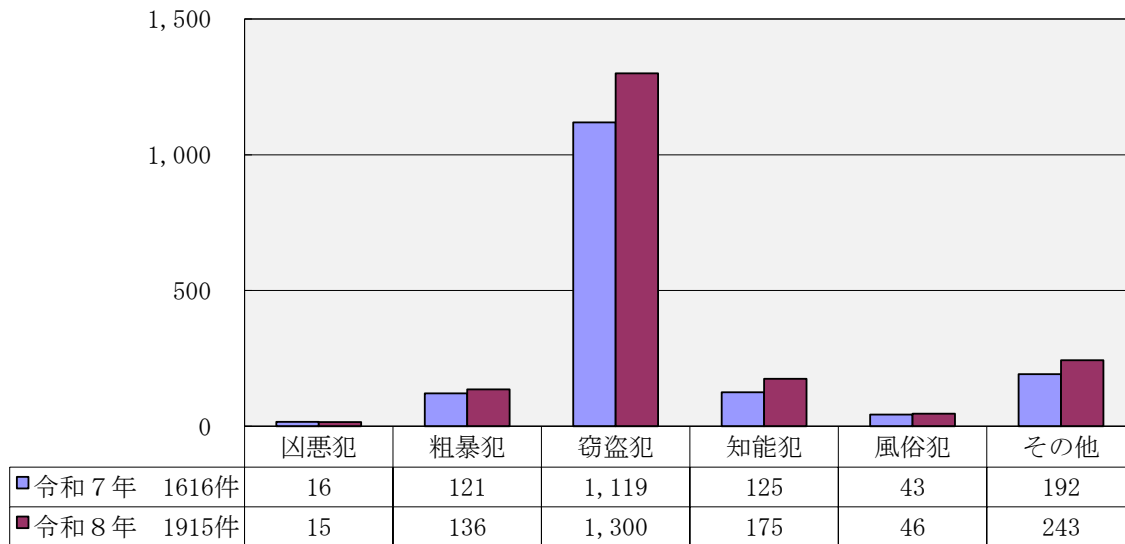
- 認知件数は1,915件で、前年同期に比べ299件増加。
- 検挙件数は823件で、前年同期に比べ21件減少。

包括罪種別	認知件数			検挙件数		
	令和8年	令和7年	増減	令和8年	令和7年	増減
刑法犯総数	1,915	1,616	299	823	844	-21
凶悪犯	15	16	-1	15	15	0
粗暴犯	136	121	15	123	106	17
窃盗犯	1,300	1,119	181	482	564	-82
侵入盗	79	181	-102	41	146	-105
乗り物盗	527	322	205	48	52	-4
非侵入盗	694	616	78	393	366	27
知能犯	175	125	50	63	39	24
風俗犯	46	43	3	50	34	16
その他の刑法犯	243	192	51	90	86	4

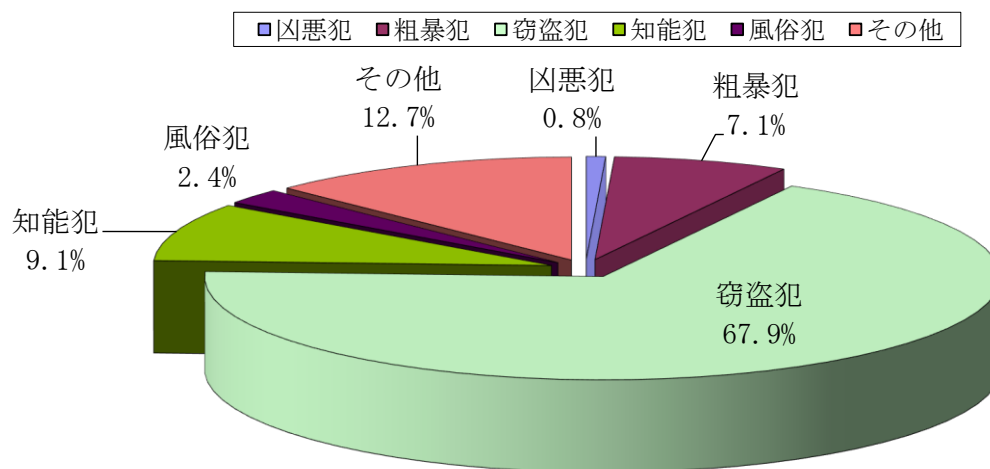
- 包括罪種とは、刑法犯のうち、被害法益、犯罪態様等の観点から類似性の強い罪種を包括した分類名称。

包括罪種	罪 種
凶悪犯	殺人、強盗、放火、不同意性交等
粗暴犯	凶器準備集合、暴行、傷害、脅迫、恐喝
窃盗犯	窃盗
知能犯	詐欺、横領、偽造、汚職、あっせん利得処罰法、背任
風俗犯	賭博、わいせつ、性的姿態撮影等処罰法
その他の刑法犯	上記以外の罪種(占有離脱物横領、住居侵入等)

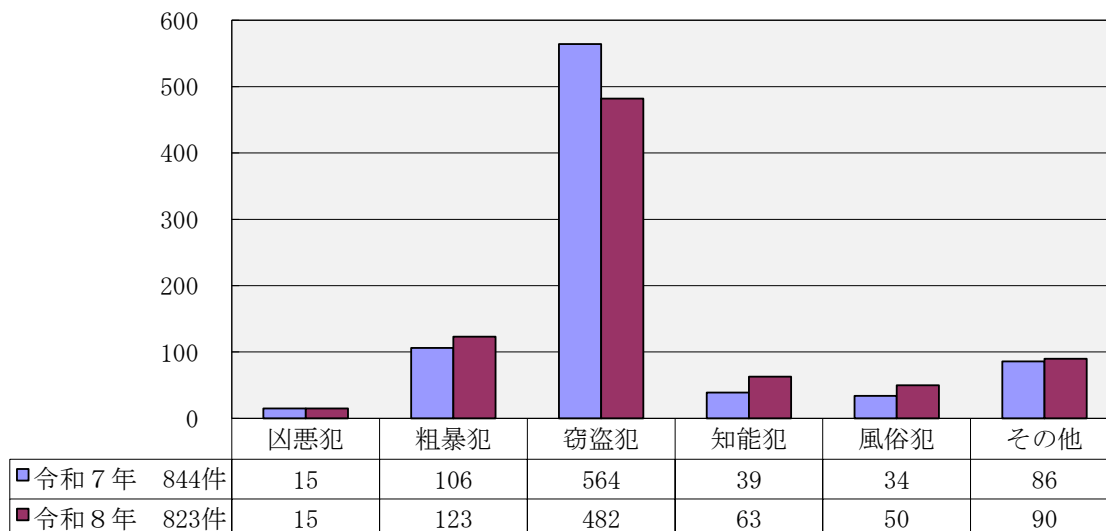
刑法犯 包括罪種別 認知件数 前年比較



刑法犯 包括罪種別 認知構成比



刑法犯 包括罪種別 検挙件数 前年比較



3 市町村別刑法犯認知件数

市町村別	刑法犯総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他の 刑法犯
総数	1,915	15	136	1,300	175	46	243
高知市	1,208	6	79	863	103	22	135
室戸市	17		2	10		1	4
安芸市	30		2	20	3	2	3
南国市	136		6	96	13	2	19
土佐市	60		4	45	1	2	8
須崎市	60	3	5	32	5	3	12
宿毛市	27		2	16	5		4
土佐清水市	17	1	2	12			2
四万十市	84	3	13	45	5	3	15
香南市	66		3	43	11	1	8
香美市	37	1	1	30	2		3
東洋町	4			1	1		2
奈半利町	6			5			1
田野町	2			2			
安田町							
北川村	4			4			
馬路村							
芸西村	8			6	1		1
本山町	4			3	1		
大豊町	12		3	8	1		
土佐町	4		1	3			
大川村							
いの町	36		1	19	4	4	8
仁淀川町	3			1	1		1
中土佐町	6		1	3	2		
佐川町	12	1		9			2
越知町	4		1		2		1
禰原町	3		1	2			
日高村	9			2		5	2
津野町	7		1	1	2		3
四万十町	18		3	11	2		2
大月町	11		2	4	1		4
三原村							
黒潮町	11		3	4	2		2
発生地不明	9				7	1	1